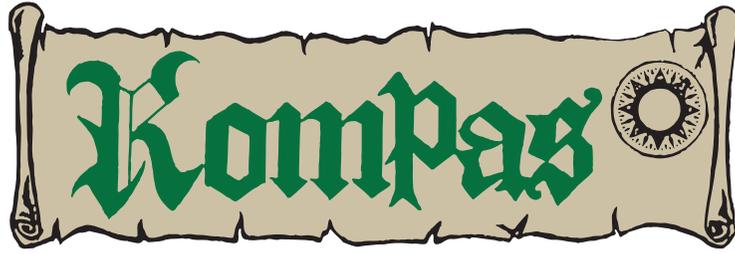


◆◆◆目次◆◆◆

- ・薬物は「ダメ!ゼツタイ!!!」……………1
- ・不正流通する薬物……………2
- ・薬物乱用防止キャンペーン始める……………3
- ・プレ・ボランティアセンター開設される……………4
- ・米国渡航者への注意……………4
- ・市ヶ谷課外教育プログラム案内……………4



●発行●
法政大学
●編集●
法政コンパス編集委員会
(学生センター内)

TEL 03-3264-9484 FAX 03-3264-9598
〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

最近では日本国内でも薬物の密売手口が巧妙化し、ネットや携帯を利用して密売が広がっている。クラブのパーティーや屋外レイブ等で直接購入を勧められたり、一体感を味わうために仲間などから利用を勧められたりするケースも多い。また、興味半分で大麻の栽培キットを購入し、自宅等で栽培して検挙されるケースも増えている。



密輸に関わっていたことが発覚するという事件も起こっている。薬物は所持するだけで犯罪となり、1回でも乱用することで中枢神経を冒され、脳や身体がメチャクチャになってしまい、一生を棒に振ることになってしまう。これを機に、薬物の危険性を今一度認識しよう。

薬物乱用の

甘い言葉の数々…

違う自分になれる

例:「昂揚感が味わえる」「簡単にダイエットできる」「眠気が覚める」「疲れが取れる」「頭がすっきりする」「憂鬱から逃れられる」など

薬物は「ダメ!ゼツタイ!!!」

グループ意識から

例:「一緒にやらないと仲間じゃない」「みんなで盛り上がる!」など

好奇心と「めい」が

例:「何かかっこいい」「新たな世界が開ける」「発想が豊かになる」など

最初は興味半分や軽い気持ちでも、知らぬ間に薬物依存になっていくケースが多い。

1回でも乱用すると中枢神経を冒されて脳や身体はボロボロになる

違法薬物は依存性が高いため、乱用すると自力ではなかなかやめられなくなる。薬物の効果が切れるとイライラしたり落着きがなくなると薬物への欲求が激しくなり、強迫的な使用へとつながっていく。更に乱用を続けていくと、被害妄想から精神病症状を来し、周りの人に暴力を振るったり、錯乱状態に陥ると殺人や放火等、重篤な二次犯罪を引き起こし、最悪の結果となる。以下のように薬物によって症状は若干異なるが、い

ずれも心身だけでなく人生もメチャクチャになってしまうことを認識しよう。

例1 大麻

大麻を吸うと感覚が異常になって、訳の分からない興奮状態になる。また、無動機症候群といって、毎日ゴロゴロしているだけで何もやる気のない状態になる。さらに幻覚や妄想が現れて精神異常をきたす。染色体の異常にも影響し、妊娠や出産にも影響をあたえてしまう。大麻は手軽さなどから、別名「ゲイトウェイ・ドラッグ」と呼ばれ、大麻で物足りなくなると、さらに強い麻薬に手を出していき、どんどん破滅への道へ突き進む

例2 覚せい剤

覚せい剤の使用により、幻聴、幻視、妄想等の精神病の症状があらわれる。さらに怖いのが、一旦精神異常をきたしてしまえば、その下地ができあがり、症状が繰り返して起こってしまう自然再燃現象(フラッシュバック現象)がおこる。一時は平静な状態に見えても、小さなストレスやお酒を飲むことで、突然幻覚や妄想に襲われて暴れ出すなどの症状が起き、簡単に中毒から抜け出すことができなくなる。

(出典:財団法人麻薬覚せい剤乱用防止センター資料、厚生労働省 関東信越厚生局麻薬取締部ほか)





コカイン

C(シー)、コーク、クラック、スノー、ホワイトなど

Cocaine (C,Coke,Crack etc)

陶酔感をもたらすが、中毒になると幻覚、幻聴を引き起こす。ときには、極端に静かで、無感覚状態になるかと思うと、発作的に精神的な混乱をきたし乱暴になる。コカインはコカの木から抽出・精製される。

不正流通する 薬物



覚せい剤、大麻、麻薬…「白い粉」の粉末や結晶だけではない。枯葉状、茶葉状、樹脂状、液状、錠剤など形状も多彩だ。呼び方も種類も数限りなく、美しい絵柄やパッケージの愛らしさや呼称の違いにも惑わされないように!!



マジックマッシュルーム

ミラクルマッシュルーム、ホングレストス、キノコなど

Magic Mushroom (Hongreshitos,Mushroom etc)

見た目はただのキノコだが、使用すると一時的に悪寒や吐き気を催し、次第に瞳孔が散大し、幻覚・幻聴などが顕著になる。時間や空間の認識が困難になり、体の震えや目眩などの症状がある。



大麻草



乾燥大麻



大麻樹脂



吸引道具

MDMA

バツ、エクスタシー、エックスなど

MDMA (Ecstasy etc.)

一時的に陶酔感が得られ、幻覚もある。しかし、乱用を続けると精神錯乱や記憶障害を引き起こす。カラフルな色と様々な模様の刻印が特徴で、一見するとラムネ菓子のように麻薬に見えない。



大麻

マリファナ、はっば、くさ、おおあさ、ガンジャ、ウィード、リーファ、グラス、420、ハシッシュ、チョコ、チャラスなど

Cannabis (hashish,marihujuana,four-twenty,weed,grass etc.)

大麻の葉は手のような形をしており、独特の匂いのある植物である。大麻の葉や花穂の部分乾燥させたものが、乾燥大麻であり、その樹脂を抽出したものが大麻樹脂となる。吸煙道具は、金属製のパイプや水パイプ等、様々な種類がある。聴覚が鋭くなり、幻覚や妄想を引き起こす。使用するとリラックスしたように感じるが、ただ単に無気力になっているだけであり、数時間後にやっと我に返るものの、車酔いや船酔いに似た状態がしばらく残る。

LSD

ペーパー、タブレット、アシッド、フェニックス、ドラゴンなど

LSD(Paper,Tablet etc.)

LSDは極めて微量で、薬理作用をもたらす。使用すると幻覚症状が現れ、気分が高揚し、不眠状態が続き、体温・心拍数の上昇、頻脈や散脈等の症状が出てくる。その幻覚症状が原因で精神錯乱や異常興奮になる。



覚せい剤

スピード、シャブ、S(エス)、クリスタル、アイス、ヒロポンなど

Drags (speed,S etc.)

覚醒作用と陶酔感を引き起こすが、使用を続けていると幻覚や妄想が現れて、覚せい剤精神病になり、大量に摂取すると死に至る。覚せい剤は麻黄(マオウ)という生薬から抽出・精製される。



その他にも、合法(脱法)ドラッグの使用や、精神科等の医師から向精神薬を不正に入手するなど、薬物汚染は後を絶ちません。

実際は薬物とばれないように、英語名、別称、隠語で呼ばれるケースがほとんどです。敢えて複数の呼び名を記載しています。

(写真提供：厚生労働省 関東信越厚生局 麻薬取締部)